

毛馬内

# かしわざき新聞

内藤湖南先生顕彰会 発行

第31号

2026.4.10

令和8年度 特別展 開催中

## 「文人に描かれた鹿角」

—菅江真澄と蓑虫山人—

今年度の特別展は、江戸時代後期の紀行家 菅江真澄と、明治20年代の放浪の画家 蓑虫山人を取り上げています。

二人とも、当時の東北を旅して、風景や風俗、民具などの図絵を描いています。これらの記録は、その社会について知ることができる貴重な資料であり文学や歴史学、民俗学などでも活用されます。特に、風景や人びとの生活などを目に見える形で描いた図絵は高く評価されています。

今回は、二人の業績や鹿角地域に関する記録や図絵を紹介しています。初公開の貴重な品も展示しています。展示を通じてふるさと鹿角の風情や風景にふれてみませんか。

### ◆講座案内◆

今年度も各種講座を企画しています。  
5月から始まる講座はこちら👉

### おとなの書道講座

【日時】 5月16日(土) 10時～12時

【講師】 西 文雄氏

【定員】 10人(先着順・要申込)

※道具は先人顕彰館で用意します。(持参も可)

申込・問合せ 先人顕彰館 ☎35-5250

✉ senjin@ink.or.jp

初心者の方も大歓迎です。お気軽にお申し込みください。

### 休館日変更のお知らせ

令和8年4月より休館日が変更になります。

【変更前】毎週月曜日

【変更後】毎週月曜日・木曜日

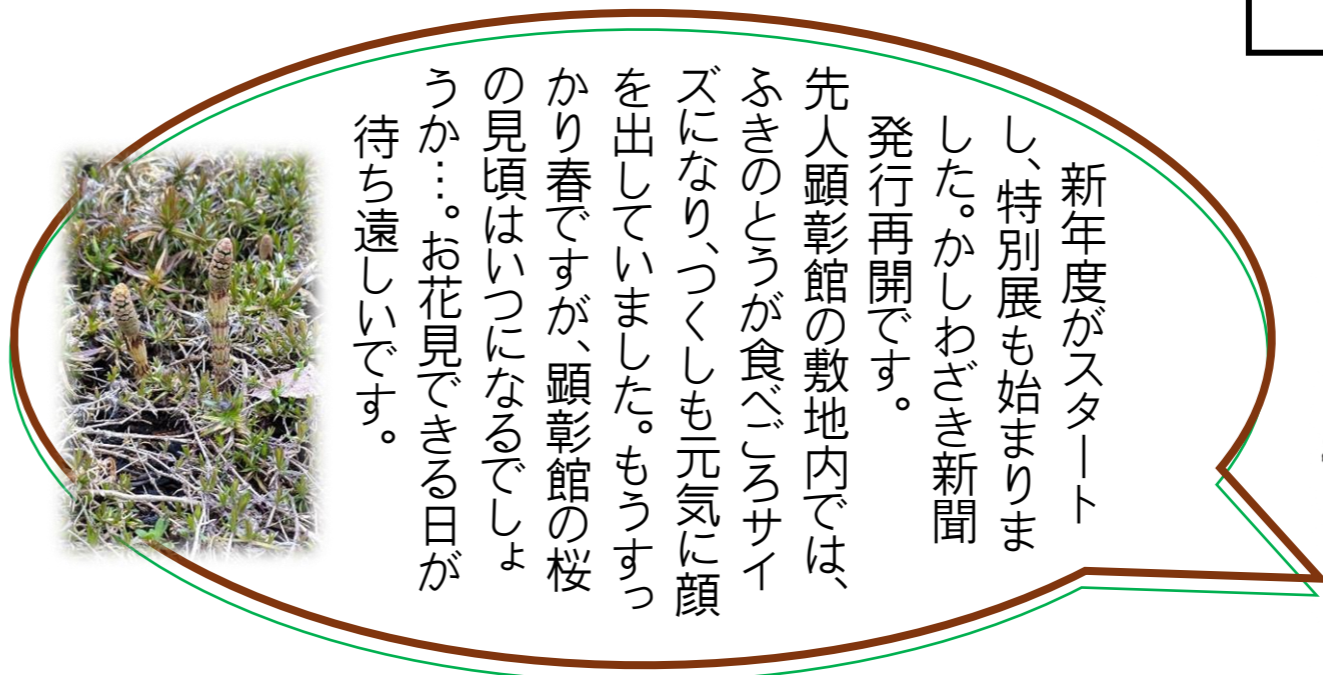
※祝日が月曜日・木曜日の場合は翌日以降の平日

年末年始休館日と開館時間の変更はありません。

【年末年始】12月29日～1月3日

【開館時間】午前9時～午後5時まで

(ただし、入館は午後4時30分まで)



新年度がスタートし、特別展も始まりました。かしわざき新聞発行再開です。

先人顕彰館の敷地内では、ふきのとうが食べごろサイズになり、つくしも元気に顔を出していました。もうすっかり春ですが、顕彰館の桜の見頃はいつになるでしょうか…。お花見できる日が待ち遠しいです。

